



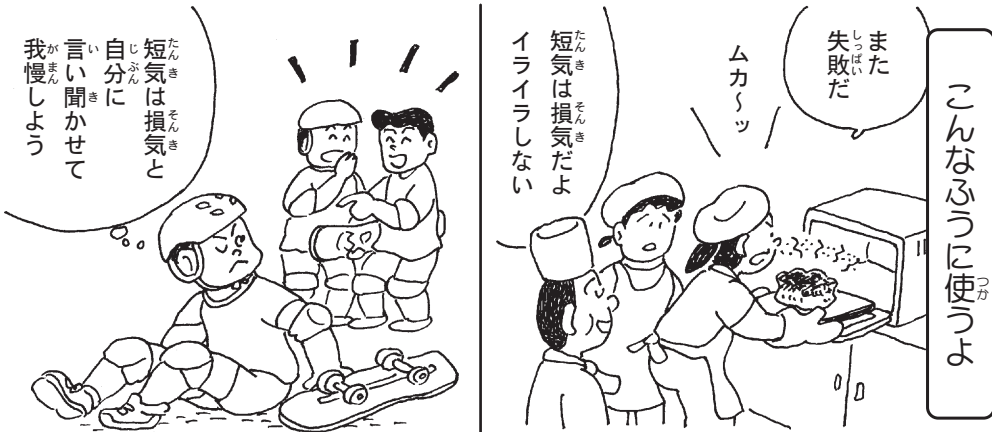
短気は損気

言葉の意味

「短気」というのは、我慢ができず、すぐにイライラすること。そういう一時的な感情にされた行動は、結局自分にとって損になってしまつという意味です。



気が短いことは良いことではないよと戒めた言葉ですね。損に気を付けて「短気」としたのは「短気」に語呂を合わせたわけです。





しゅうじ君の ことわざ。



五里霧中 (ごりむちゅう)

(ごりむちゅう)

言葉の意味

一里は約4キロメートルで、五里は約20キロメートル。そんな遠くまで霧に包まれているような、先が見えない状態のことをいいます。

困難な状況におちいってしまい、「先の見通しが立たないこと」や「やるべき方向が判断できない」様子を表現します。



こんなふうに使うよ



習二君の五里霧中

